

リフィル処方箋って？



リフィル可 (3回)

上記の場合は
同じ処方箋で3回まで
薬をもらえます

症状が安定していると医師が判断した患者は再診なしで処方箋を反復利用して薬を受け取れるしくみです。令和4年度診療報酬改定で導入されました。

- 医師が判断し、処方箋の「リフィル可」欄にレ点と回数を記入する。
 - リフィル処方箋の反復利用は3回まで。
 - 2回目以降は「次回調剤予定日」の前後7日以内に薬を受け取る。
- ※新薬、麻薬、向精神薬、湿布薬は対象外

リフィル処方箋のメリット

病院が遠くても、
近くの薬局で薬がもらえて便利！

病院の待合室での感染リスクが減る

花粉症の薬を1回の通院で
ワンシーズンもらえると楽！

リフィル処方箋を
利用できますか？



症状が安定していて、
同じ薬を長期間服用している方は、
医師に相談してみましょう

令和4年4月から 「リフィル処方箋」スタート

「今日はお薬をもらいにきました」と、高血圧や糖尿病などの薬をもらうためだけの受診が多いことが指摘されてきました。そこで令和4年4月から、1枚の処方箋を繰り返し使用できる「リフィル処方箋」が始まっています。処方箋の「リフィル可」欄にチェックがあれば、通院なしで薬を受け取れます。

処方箋はなくさないように お薬手帳と一緒に管理しましょう

これまで処方箋は、病院でもらって薬局で渡すだけでしたが、リフィル処方箋の場合は薬局に渡したあと、患者が保管しておく必要があります。お薬手帳と一緒に保管し、次に薬を受け取る日を忘れないように、カレンダーやスケジュール等に記入しておきましょう。

通院回数が減り

時間も費用も節約できる

薬をもらうための通院が不要となるため、再診料や処方箋料などの医療費が節約できます。通院回数が減り、病院に行く時間や待ち時間も節約できます。コロナ禍での感染予防にも効果的です。

リフィル処方箋で薬をもらうとき 薬剤師に相談できます

リフィル処方箋を使って2回目・3回目に薬局で薬を受け取るとき、症状の変化があれば薬剤師にご相談ください。薬剤師は医師と連携しており、必要な場合は受診をすすめられることもあります。

私たち患者も、薬をきちんと服用し、薬剤師とコミュニケーションをとって、自分の体調を自分で管理するセルフケアが求められます。

再診なしで薬局で
薬を受け取れる！

新しい薬の受け取り方 リフィル処方箋が始まります